

地域再生計画（地方創生汚水処理施設整備推進交付金）事後評価調書

都道府県名	三重県	事業実施主体	伊賀市	地域再生計画名	環境に配慮した生活環境が整うまちづくり計画
計画期間	平成27年度～令和元年度	評価責任者	上下水道部下水道課長 森中 徹		

①地域再生計画に記載した数値目標の実現状況	指標		基準値		中間目標値		最終目標値		事後評価	達成状況		最終目標値の実現状況に関する評価		
			基準年度		年度	中間実績	基準年度	最終実績		指標総数	達成数			
①地域再生計画に記載した数値目標の実現状況	指標 1	汚水処理人口普及率 71.8%から82.0%に向上させる。	71.8%	H25	77.4%	H29	77.8%	82.0%	R1	80.3%	△	2	1	農業集落排水事業の整備が完了し、汚水処理人口普及率の向上に寄与することができたが、合併浄化槽の整備量が計画よりも少なく最終目標値を下回った。
	指標 2	木津川、服部川、柘植川において環境基準値(BOD2mg/l)以下を維持する。	2.0mg/l以下	H25	2.0mg/l以下	H29	2.0mg/l以下	2.0mg/l以下	R1	2.0mg/l以下	○	2	1	農業集落排水事業の整備が完了し、木津川、服部川、柘植川の全ての調査箇所でもBOD0.5～1.4mg/lと基準値(2mg/l)以下を維持することができ、公共水域の水質保全を維持することができた。
②地域再生計画に記載した数値目標以外の波及効果の実現状況	指標 1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	/			-
	指標 2	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
③事業の進捗状況	事業名		整備量（その他の事業では取組内容）			事業の進捗状況に関する評価								
			計画	中間年度(H29)	最終実績									
特別措置を適用して行う事業	農業集落排水事業（整備延長、処理施設）		14,132m 1施設	6,129m -	14,127m 1施設	地域条件による変更等により管路延長に計画と差異があったものの、山田南地区の面的整備が完了し、汚水処理人口普及率の向上に寄与できた。								
	個人設置型浄化槽整備事業（整備基数）		1,025基	499基	769基	計画の約8割程度の整備状況に止まり、整備量としては達成ができなかった。今後は、計画の整備量を見直すことも検討し、浄化槽の普及促進を図るため、引き続き整備を進めていきたい。								
	-		-	-	-	-								
その他の事業	多面的機能支払交付金【資源向上支払(長寿命化)】		農村地域が保有する老朽化が進む農業用排水路等の長寿命化のための補修・更新等を行う組織に対し支援を行う。			事業実施により地元活動組織による施設の補修・更新が実施され、農業用排水路等の長寿命化が図られた。また、地域活動の促進が図られた。								
	多面的機能支払交付金【農地維持支払・資源向上支払(共同)】		地域協働による農用地、水路、農道等の地域資源の基礎的な保全管理活動及び地域資源の適切な保全管理のための維持活動や、施設の軽微な補修及び農村環境の地域資源の質的向上を図る共同活動に対し支援を行う。			事業実施により地元活動組織ができ、地域活動において、地域資源の保全管理や補修が実施され、農村環境保全活動にて地域それぞれの活動が展開されたことで地域活動の促進が図られた。								
	-		-			-								
計画外で独自に実施した事業	-		-			-								
	-		-			-								
④評価方法	汚水処理人口普及率、木津川・服部川・柘植川における水質調査の結果について、伊賀市総合計画審議会条例に定める伊賀市総合計画審議会により評価を行った。													
⑤事後評価の公表方法	伊賀市ホームページの下水道コンテンツに掲載。													
⑥計画全体の総合評価	本地域再生計画では、地方創生汚水処理施設整備推進交付金を活用した効率的な整備計画を目指しており、農業集落排水事業においては令和2年度に管路及び処理場の整備が完了したが、浄化槽整備については、整備基数が5カ年で計画の約8割に止まり、汚水処理人口普及率の目標を下回る結果となった。しかし、農業集落排水事業の整備完了に伴い、木津川、服部川、柘植川の環境基準値BOD2.0mg/l以下を達成することができ、公共水域の水質保全を維持することができた。													
⑦今後の方針等	市全体の方向性としては、伊賀市まち・ひと・しごと創生総合戦略に掲げる基本目標の1つである「生涯住み続けたいと思える『伊賀』にする」の実現に向け、住環境および生活環境に関連する他の施策と連動しながら、汚水処理人口普及率の向上及び公共水域の水質保全に寄与できる事業に取り組んでいく。													